

女性や幅広い年代の従業員が働きやすい職場環境を整備し、従業員の定着を目指す。

製造業

株式会社金浦紙器工業所

設立年：1961年

住所：〒714-0032

岡山県笠岡市西大島1770-4

従業員数：18名

T E L：0865-67-0604

U R L：<http://www.kanaurashiki.co.jp>

課題

- 女性や子育て・介護世代など幅広い年代の従業員が働きやすい職場環境を整備し、定着を進めたい。

訪問アドバイス

在籍する女性従業員の声を職場づくりに反映させ、女性に配慮した設備を導入するためのヒアリングを行うことをアドバイスした。また、幅広い世代の従業員が在籍しているため、将来的に子育てや親の介護などに直面した際、仕事と家庭が両立できるよう、多様性のある職場づくりに向けた取組みとして、例えば男性社員の育休取得に向けて、経営者自ら発信していただくなど社内の体制づくり等をアドバイスした。

取組

女性従業員にヒアリングを行うためのアンケート内容を検討し、設備導入時に利用できる助成金について確認する。また、改正された育児介護休業法①への理解を深め、多様性のある職場づくりに向けた就業規則の整備に着手する。

今後の方針

- 女性が働きやすい職場の実現に向け、女性従業員へのヒアリングに着手する。
- 育児や介護に関する制度について検討し、就業規則の整備を進める。

経営者・人事担当者の声

代表取締役 小見山 直己氏



職場における信頼関係を高め、安心して仕事と育児・介護が両立できる職場環境づくりに取り組むと同時に、時代に合わせて形を変えた様々な施策の検討が必要と考えています。職場全体で多様性の意識を醸成していくべきと考えています。

担当アドバイザーの声

社会保険労務士 今井 雅恵氏

10代から中高年まで幅広い年代の女性が在籍している事業所である。今後、育児休業・介護休業が発生することが想定されるため、従業員の声を職場づくりに活かし、育児介護休業規定に関する制度を充実させ、就業環境を整備することで、女性の雇用が更に増えることに期待したい。

① 育児介護休業法

女性従業員の方が多いため、女性が働きやすい職場づくりに向けた就業規則の整備について説明するとともに、時間単位の年次有給休暇制度④の導入を提案し、個人のライフプランに合わせた柔軟な働き方ができる勤務体制の整備についてアドバイスした。さらに、職業生活と家庭生活が両立できる職場環境づくりに向けて、子育てパパ支援助成金③等を活用し、男性の育休取得にも積極的に取り組むようアドバイスした。

ライフプランに合わせた勤務体制の整備により従業員の定着を図る。

製造業

有限会社杉原鉄工所

設立年：1974年

住所：〒710-0027

岡山県倉敷市西田297-4

従業員数：6名

T E L：086-482-1409

U R L：<http://www.sugi-tetsu.jp/>

課題

- 就業規則を整備し、子育て世代等の従業員がそれぞれのライフプランに合わせた働き方を選択できる勤務体制を整え、従業員の定着を目指す。

訪問アドバイス

女性従業員の方が多いため、女性が働きやすい職場づくりに向けた就業規則の整備について説明するとともに、時間単位の年次有給休暇制度④の導入を提案し、個人のライフプランに合わせた柔軟な働き方ができる勤務体制の整備についてアドバイスした。さらに、職業生活と家庭生活が両立できる職場環境づくりに向けて、子育てパパ支援助成金③等を活用し、男性の育休取得にも積極的に取り組むようアドバイスした。

改正された育児介護休業法について理解を深め、就業規則の見直しについて検討する。また、働きやすい職場づくりに向けて、従業員にヒアリングを行い、個人のライフプランに合わせた柔軟な働き方が選択できるような勤務体制の整備や、時間単位の有給休暇制度④等の導入に向けて検討する。

今後の方針

- 育児介護休業規定ほか就業規則の見直しを進め、時間単位の年次有給休暇制度導入の着手や、多様な勤務体制を整備し、長期雇用に向けた働きやすい環境を整える。

経営者・人事担当者の声

専務取締役 小柳 壱成氏



今まで家族経営だったため、就業規則について問題はなかったですが、代替わりに向け、将来的に従業員を採用し、組織を拡大する計画があります。今後に向けて、就業規則を整備し、従業員がそれぞれのライフプランに合わせた働き方が選択できる働きやすい職場づくりを目指します。

担当アドバイザーの声

社会保険労務士 小西 由紀恵氏

女性従業員の方が多く、幅広い世代の方が在職されている。ライフステージに合わせた勤務体制や休暇制度を導入し、安心して働く雇用環境を整備することにより、雇用の定着と、多様な世代の採用促進につながり、雇用の拡大も目指すことができると思われる。

④ 時間単位の年次有給休暇 ③ 子育てパパ支援助成金